

講演会のご案内

日本アート評価保存協会では、若手コレクターの育成事業の一環として、アート業界で活躍する皆様を講師に迎え、スペシャルトークを開催しております。**一般の方もご参加いただけます。**

2018年

5月15日(火) 18:00～19:00

元早稲田大学會津八一記念博物館
特任教授

浅井京子氏

『白隠画の魅力』

白隠慧鶴（1685～1768）は近世臨濟宗中興の祖として讃えられ、時に1万点ともいわれる多数の書画を残しています。2017年は白隠の250年遠忌でした。これを記念して今年2月から3月にかけて静岡市美術館で展覧会「駿河の白隠さん」が開催され、5月26日から7月1日には佐野美術館で同名の展覧会が開催されます。これは2館が連携して企画された展覧会で、静岡市美術館では白隠書画の制作年代による変遷が明確に視覚化されるように、佐野美術館では白隠画の画題の多様さが実感できることを目的とした展覧会になっています。

なぜ白隠画が人を惹きつけるのか、それは「画としての魅力があるからこそ」との視点から、その技法にも触れながら白隠画の魅力を探ります。白隠画は衆生教化や法会の記念、印可として描かれてきましたが、現代では見る人を考えさせ、生きる力さえ与えてくれるような気がします。

浅井京子（アサイ・キョウコ）



【略歴】

30代より財団法人富岡美術館に学芸員として勤務する。富岡美術館のコレクションは近世禅僧の書画が三分の一を占め、ここで白隠書画に出会う。

2003年12月、富岡美術館は財団を解散し、そのすべてを早稲田大学會津八一記念博物館に寄贈することとなる。

2004年4月より會津八一記念博物館に勤務、2016年3月定年退職。

元早稲田大学會津八一記念博物館特任教授

申込方法

事務局まで直接お問合わせ下さい。

(メール) info@ja2pa.or.jp

(電話) 03-3569-1250

※電話受付時間 平日10:00～18:00

聴講料

500円 ※要申込み

会場

東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階

TEL 03-3569-1250 FAX 03-3569-1251 info@ja2pa.or.jp <http://ja2pa.or.jp>



一般社団法人 **日本アート評価保存協会**